

Since 1999

## 株式会社 フジみらい



マリンピア沖洲に本社を構える(株)フジみらい(江崎雅章代表取締役社長)は昭和51年(1976)創業。公共事業における行政業務をサポートする「発注者支援コンサルタント」として四国トップクラスのシェアを誇ります。吉野川や道路のアドプト清掃はもちろん、毎週水曜にはマリンピア沖洲内の環境整備活動、「八万子ども環境花いっぱいの会」の事務局として地域の人々とともに美化活動を行うなど、「社会に返す」を合言葉に地域



和気あいあいと協力しながら

貢献活動に積極的に取り組んでいます。7月2日は県内3か所、約80人で河川一斉清掃に参加しました。「ボランティア活動は私達の学びの場」と汗を流す皆さんの笑顔が、夏の陽射しよりもまぶしかったです。

Since 2000

## 鴨島ライオンズクラブ

「今日は青空例会です。頑張ってきれいにしましょう」——11月5日7時、鴨島ライオンズクラブ(尾崎武美会長)のアドプト清掃が始まりました。担当は吉野川南岸の阿波中央橋下流700m、広い河川敷を手分けして清掃します。「ゴミ、誰が捨てるんやろね」と話しながら親子で熱心にゴミを拾っていたのは尾田真澄さん(西麻植小2年)。「小さいうちから奉仕活動にふれてほしい」とお父さんに誘われ、1年前から参加しています。この日はゴミ袋10個の収穫(?)。清掃後は報告・連絡が続きます。なにしろ国際平和ポスター・コンテスト、献血奉仕、桜並木の手入れ、スポーツ大会……と、鴨島ライオンズクラブさんの活動は多岐に渡ります。「We Serve」の精神で今日も社会に、地域に奉仕する皆さんです。



例会は月2回。この日のように野外で行う時は「青空例会」と呼ぶそうです。  
素敵なネーミングですね。



1999年にスタートしたアドプト・プログラム吉野川は今では、129の団体・企業、12,900人が参加する大プロジェクトとなっています。  
総延長91.2kmを担当するアドプト仲間をご紹介します。(2024年3月1日現在)

